

ONLINE SEMINAR

Health ISAC Japan Security Lecture 2025 #05

医療機関のランサムウェア事案から見る課題と対策

講師：一般社団法人ソフトウェア協会（SAJ）フェロー 板東直樹

日時：2025年9月17日（水）17:00～18:00 Google Meet によるライブ配信

講師略歴

1983年ジャストシステムにて営業、マーケティングに従事した後、1994年マイクロソフト入社、チャンネルマーケティング部長、広報部長を経てシステム製品統括部長として、Windows 製品、サーバー製品のマーケティングを指揮。

2002年にプライベートエクイティファンドに参画、その後、アップデートテクノロジー株式会社代表取締役役に就任。Windows Active Directory、PKIを中心とした、上場企業、私的年金基金のセキュリティコンサルティングを務める。

2022年より厚生労働省の初動対応チームメンバーとして、大阪急性期・総合医療センター、鹿児島県国分生協病院、岡山県精神科医療センター他のランサムウェア事案の調査、復旧計画、報告書の策定などに従事。

経済産業省 IT モデル契約策定委員、IPA 社会基盤センター委員、内閣サイバー統括室・経済産業省 WG 委員、徳島県つるぎ町立半田病院有識者会議調査委員長、大阪急性期・総合医療センターセキュリティアドバイザー、岡山県精神科医療センターセキュリティアドバイザー。BC Signpost 株式会社取締役。



講演要旨

医療機関のみならず、一般企業を含めランサムウェアのインシデントには共通の問題点があることが判明している。本講演では、医療機関で発生したランサムウェア事案のFault Tree分析を紹介し、技術的な課題と、契約・調達を含めた、医療機関のITガバナンスの課題について解説する。また、UTM、EDRなどのセキュリティ製品をバイパスする攻撃に対抗する、Windows 標準機能での低コストなセキュリティ対策を紹介する。